

朝の祈り 月曜日

主よ、わたしたちの口を開いてください。

わたしたちは、主の誉れをあらわします。

栄光は、†父と子と聖霊に

初めのように、今も、世々に限りなく

アーメン

主をほめたたえましょう。

詩篇第 95 編

主に向かって喜び歌い / 救いの岩に声をあげよう

感謝に満ちてみ前に進み / 賛美の歌で神をたたえよう

主は偉大な神 / すべての神にまさる王

地の深みは主のみ手に / 山の頂もまた主のもの

海は神のもの、主はこれを造られた / 乾いた地も主は造られた

身を低くして伏し拝み / 造り主、主のみ前にひざまずこう

主はわたしたちの神、わたしたちは神の民 / わたしたちはその牧場の民、そのみ手の羊

栄光は / 父と子と聖霊に

初めのように、今も / 世々に限りなく アーメン

大栄光の歌 ♪

いと高きところには神に栄光、地にはみ心にかなう人びとに平和がありますように。

全能の父、天の王、主なる神よ、主を拝み、主に感謝し、主の栄光をほめたたえます。

父のひとり子、主イエス・キリスト、世の罪を除く神の子羊、主なる神よ、わたしたちに憐れみをお与えください。

父の右に座しておられる主よ、わたしたちの祈りを受け入れてください。

イエス・キリストよ、主のみ聖、主のみ王、主のみ聖霊とともに、父なる神の栄光のうち
に、最も高くおられます アーメン

第一朗読 ヤコブの手紙 3:13-18

(愛する皆さん、) あなたがたの中で、知恵があり分別があるのはだれか。その人は、知恵にふさわしい柔和な行いを、立派な生き方によって示しなさい。しかし、あなたがたは、内心ねたみ深く利己的であるなら、自慢したり、真理に逆らってうそをついたりしてはなりません。そのような知恵は、上から出たものではなく、地上のもの、この世のもの、悪魔から出たものです。ねたみや利己心のあるところには、混乱やあらゆる悪い行いがあるからです。上から出た知恵は、何よりもまず、純真で、更に、温和で、優しく、従順なものです。憐れみと良い実に満ちています。偏見はなく、偽善的でもありません。義の実は、平和を実現する人たちによって、平和のうちに蒔かれるのです。

福音朗読 マルコによる福音 9:14-29

(そのとき、イエスは三人の弟子と共に山を下りて、) ほかの弟子たちのところに来てみると、彼らは大勢の群衆に取り囲まれて、律法学者たちと議論していた。群衆は皆、イエスを見つけて非常に驚き駆け寄って来て挨拶した。イエスが、「何を議論しているのか」とお尋ねになると、群衆の中のある者が答えた。「先生、息子をおそばに連れて参りました。この子は霊に取りつかれて、ものが言えません。霊がこの子に取りつくると、所かまわず地面に引き倒すのです。すると、この子は口から泡を出し、歯ぎしりして体をこわばらせてしまいます。この霊を追い出してくださるようにお弟子たちに申しましたが、できませんでした。」イエスはお答えになった。「なんと信仰のない時代なのか。いつまでわたしはあなたがたと共にいられようか。いつまで、あなたがたに我慢しなければならぬのか。その子をわたしのところに連れて来なさい。」人々は息子をイエスのところに連れて来た。霊は、イエスを見ると、すぐにその子を引きつけさせた。その子は地面に倒れ、転び回って泡を吹いた。イエスは父親に、「このようになったのは、いつごろからか」とお尋ねになった。父親は言った。「幼い時からです。霊は息子を殺そうとして、もう何度も火の中や水の中に投げ込みました。おできになるなら、わたしどもを憐れんでお助けください。」イエスは言われた。「『できれば』と言うか。信じる者には何でもできる。」その子の父親はすぐに叫んだ。「信じます。信仰のないわたしをお助けください。」イエスは、群衆が走り寄って来るのを見ると、汚れた霊をお叱りになった。「ものも言わせず、

耳も聞こえさせない霊、わたしの命令だ。この子から出て行け。二度とこの子の中に入るな。」すると、霊は叫び声をあげ、ひどく引きつけさせて出て行った。その子は死んだようになったので、多くの者が、「死んでしまった」と言った。しかし、イエスが手を取って起こされると、立ち上がった。イエスが家の中に入られると、弟子たちはひそかに、「なぜ、わたしたちはあの霊を追い出せなかったのでしょうか」と尋ねた。イエスは、「この種のものは、祈りによらなければ決して追い出すことはできないのだ」と言われた。

賛歌 月曜日 賛美の歌

神よ、あなたを賛美し / 主よ、あなたをたたえる
永遠の父よ / 造られたものは皆あなたをたたえる
み使いと天の力あるもの皆主に向かい / ケルビムとセラピムも絶え間なく賛美を歌う
聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の神なる主 / 主の栄光は天地に満つと
栄光ある使徒の組、誉ある預言者の群れ / 白い衣の殉教者の隊、主をほめたたたえる
世界に広がる聖なる教会もあなたをたたえる / 尊厳限りない父を
あがむるべきまことの独り子 / とりなし主（ぬし）、導き主（ぬし）なる聖霊を
キリストよ、あなたは栄光の王 / 永遠にいます神のみ子
わたしたちに自由を与えるため、人となられたとき / おとめの胎もいとわられなかった
主は死の苦しみに勝ち / 信じる者に天国の門を開かれた
主は栄光のうちに神の右に座し / 審き主として来られることを信じる
主よ、来て、助けてください / 尊い血で贖われたあなたの民を
聖徒たちとともに / 永遠の栄光にあずかせてください

使徒信条

わたしは、天地の造り主、全能の父である神を信じます。
また、その独り子、わたしたちの主イエス・キリストを信じます。主は聖霊によって宿り、おとめマリヤから生まれ、ポンテオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、よみに降り、三日目に死人のうちからよみがえり、天に昇られました。そして全能の父である神の右に座しておられます。そこから主は生きている人と死んだ人とを審くために来られます。

また、聖霊を信じます。聖なる共同の公会、聖徒の交わり、罪の赦し、体のよみがえり、永遠の命を信じます アーメン

主の祈り

天におられるわたしたちの父よ、
み名が聖とされますように。み国が来ますように。
みこころが天に行なわれるとおりに地にも行なわれますように。
わたしたちの日ごとの糧を今日もお与えください。
わたしたちの罪をおゆるしてください。
わたしたちも人をゆるします。
わたしたちを誘惑におちいらせず、
悪からお救いください。

†国と力と栄光は、限りなくあなたのものです。アーメン

特祷

天の父よ、あなたはひとり子イエスをとおして、すべての人への愛を示してくださいました。人がみな自分の世界に閉じこもりがちな今の世の中であって、ここに集うわたしたちが、あなたの愛と隣人への愛を現すものとなることができますように。

聖霊の交わりの中で、あなたとともに世々に行き、支配しておられるみ子、わたしたちの † 主イエス・キリストによって。アーメン

(朝の祈り)

天の父、永遠にいます全能の神よ、今朝までわたしたちを無事に過ごさせてくださったように、今日一日もみ手のうちにお守りください。罪に陥らず、危険にも会わず、絶えず主の導きにより、み心にかなう行いができますように。

(就寝前の祈り)

光のみなもとである神よ、この世の闇を照らし、豊かな憐れみをもって、今夜の危険をことごとく防いでください。心の闇を取り除き、安らかな眠りを授け、新しい日の喜びに目覚めさせてください。

以下の祈りはそれぞれの必要に応じて用い、祝祷でおえる。

逝去者のため

死者の名前をあげたのちに祈りを始める。

〔I〕未洗礼者〔II〕信者を適切に用い、最後に〔共通〕でおえる。

〔I〕洗礼によってみ子イエス・キリストの死とよみがえりにあずかる機会を得ることなくこの世を去った人たちを顧みてください。どうか主の深い慈しみと恵みの内に彼らを守り、主の全きみ旨を成し遂げてくださいますように。

〔II〕世にある人、世を去った人の主なる神よ、あなたは、主にあつて死ぬ人は幸いである、と教えられました。どうか主を信じて世を去り、安らかな眠りに就いた僕に豊かな祝福を与え、主が彼らのうちに始められた救いのみ業を、イエス・キリストの日に成就してください。

〔共通〕天の父よ、今なお世にあつて主に仕えるわたしたちにも恵みを与え、ついに彼らとともにみ国の世継ぎとしてください。

病人のため () の中に名前を入れる

天の父よ、病のうちにある主の僕 () のために捧げる祈りをお聞きください。どうかこの僕を憐れみ、み恵みによってその体と心を強め、病に打ち勝たせてください。また医師と看護するものを助け導き、その業を全うすることができるようにしてください。

感謝

慈悲深い神よ、あなたはこの僕に特別な恵みを現してくださいました。どうかともにこの恵みを深く感謝し、常に喜んで主に使え、み名の栄光を現すことができますように。

祝福のため (祈りの対象者の名前を呼んでから祈る)

主があなたを祝福し、あなたを守られるように。

主が御顔を向けてあなたを照らし／あなたに恵みを与えられるように。主が御顔をあなたに向けて／あなたに平安を賜るように。

日々の祈りはこの祝祷でおえる

祝祷

†主イエス・キリストの恵み、神の愛、聖霊の交わりが、わたしたちとともにありますように。アーメン